


株式会社ゆり庵 児童発達支援にちち 支援プログラム

作成日： 令和6年4月1日

法人理念	障がい者とその家族の方々のより良い暮らしのために「最幸」の障がい福祉サービスを提供します。
支援方針	・まいにちのあそび、すべてがチカラになる 一人一人の個性と発達を重視し、個別又は集団における活動の中で、自分の得意なことを知り、たくさんほめてもらって自信に繋げることで非認知能力がより豊かになる支援を行います。子どもたちやその家族の方々が安心して過ごせる環境を提供できるよう努めます。
営業時間	9時～18時
クラス	午前クラス：9時～13時 午後クラス：14時～17時
送迎実施の有無	有 ※状況により対応できない場合がございますので、ご相談ください。

支援内容

個別活動	個別の支援目標に応じた発達支援課題を行います。
集団活動	小集団でのグループ活動を行い、コミュニケーションなどの育成を図ります。

<p>健康・生活</p> <p>健康状態の把握・増進、基本的な生活スキルの獲得などを支援します。健康な生活の基本となる食を営む力の育成に努めるとともに、楽しく食事ができるように、感覚等に配慮しながら、咀嚼・嚥下、姿勢保持等に関する支援を行います。生活の中で、さまざまな遊びを通して学習できるように環境を工夫し、それぞれの特性に配慮して、時間や空間を本人に分かりやすく構造化します。</p>	<p>運動・感覚</p> <p>手の平、足の裏、お尻など体を支えたり、設置している感覚を刺激する、つかむ・支える・滑るなどの要素を取り入れた活動や遊びを提供します。様々な感覚・感触に触れることで、バランス感覚や力の強弱など、固有感覚や皮膚感覚を育みます。収穫体験やクッキングなどを通して味覚・嗅覚や食材の感触などを楽しんだり達成感を味わいます。</p>	<p>認知・行動</p> <p>スケジュールボードの提示、荷物置き場など本人の写真や貼って視覚支援を行い、1日の流れや自分の場所などがわかるようにします。一人一人の個性と発達に合わせて、本人が楽しめるように工夫(ルールの可視化、言葉かけ等)しながら取り組み、一緒に活動する楽しさを共有することで、苦手な活動でもチャレンジしてみる力がつくよう支援し、参加後の達成感を感じられるようにします。</p>
<p>言語・コミュニケーション</p> <p>指差し、身振り、絵カード等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援します。具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行います。それぞれの興味や発達に応じた読み書き能力の向上のための支援を行います。支援者を介しながら課題やお友だちとの関わりの中で、楽しみながら、言葉で伝え、伝わる経験を重ねます。</p>	<p>人間関係・社会性</p> <p>人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行います。様々な活動に支援者と一緒に活動して、友だちとの関わりを持ち、一緒に活動する楽しさを共有します。集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援します。</p>	<p>主なイベント等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節のイベント ・季節の制作 ・外出 ・避難訓練 

家族支援	HUGや送迎時、家での様子や当事業所での取り組みなど情報共有を行う。必要に応じて相談支援を行う。
移行支援	必要に応じて保育所や学校を訪問し、当事業所での様子や生活環境など、情報交換を行う。
地域支援 地域連携	関係機関で役割分担を行うと共に、それぞれの機関で得られた情報を共有し、連携して日常的な生活や支援に活用する。
職員の質の向上	内部研修会の実施 各種勉強会や外部研修への参加